米国株式One Pager

SBI証券

スペース エクスプロレーション テクノロジーズ A（SPCX）

【セクター】 ロケット、通信、AI
【市場】 NASDAQ

信買
信売

【企業概要】
イーロン・マスクCEOが率いる宇宙・衛星通信・AI関連企業です。2002年に設立され、2026年にxAIを買収しました。2025年12月期の部門別売上高比率は、①宇宙（ロケット打ち上げなど）が22%、②コネクティビティ（衛星通信サービスのスターリンクなど）61%、③AI（広告やAIソリューション＆インフラ：GrokやXなど）17%です。NASAやアンソロピックなどを顧客に持ちます。2026年6月にナスダックに新規上場し、史上最大のIPOとなりました。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース）

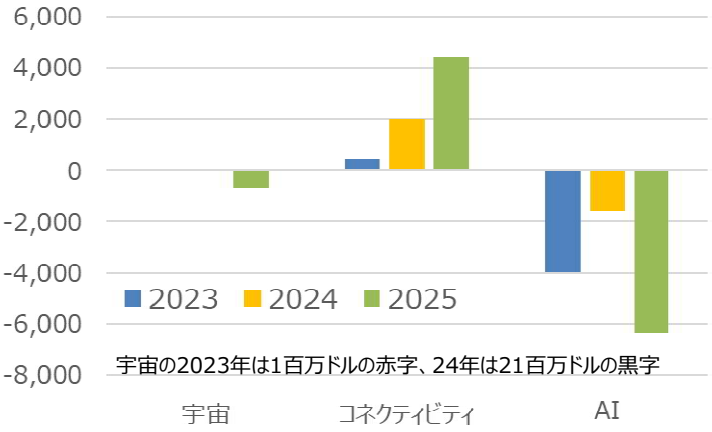
決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
24.12期	14,015	791	-	-	-	-	-
25.12期	18,674	-4,937	-1.69	-	-	-	-
26.12期（予）	47,280	2,054	0.14	0.00	13.7	1.0	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）会社資料、BloombergのデータよりSBI証券作成

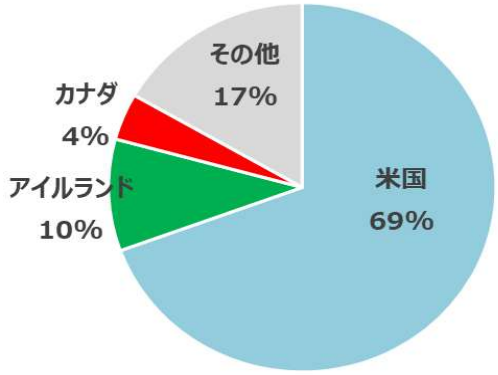
【主要指標】

部門別営業損益（12月期、百万ドル）



（出所）会社資料よりSBI証券作成

地域別売上高比率（2025年12月期）



（出所）会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】
同社はミッションとして、「多惑星居住を可能にし、宇宙の本質を理解し、意識の光を星々に広げるために必要なシステムや技術を構築すること」を掲げています。2023年以降の世界の軌道投入質量の80%超を担い、「ファルコン」ロケットのミッション成功率は99%を超えています。累計打上げ回数はおよそ650回で、高い再利用率（再使用ブースターを1機以上使用した2025年のミッション割合は約95%）も競争力の源泉と言えそうです。また、「スターリンク」の衛星をおよそ9,600展開し、運用されている操縦可能な衛星に占める割合が約75%と高水準です。2026年9月には「スターシップ（ブースターと宇宙船の2段構造）」の14回目の試験飛行で、「スターリンク」衛星26基を軌道上に展開しています。2026年11月に見込まれる15回目の試験飛行では、ブースターと宇宙船の両方の回収を目指しており、実現すれば大きな注目ポイントになりそうです。

【見通し・注目点】
2026年7-9月期は売上高がSI部門（Super Intelligence：AIから名称変更）とコネクティビティ部門の牽引で前年比2.6倍の約146億ドルとなり、市場予想を上回りました。部門別売上高は宇宙が同6%増、コネクティビティはスターリンク加入者拡大などで同69%増、SIはクラウドサービス契約などで同9.3倍でした。営業損益はSIの黒字化などで、全体では約28億ドルへ黒字転換しました。なお、イーロン・マスクCEOは同社とテスラが合併を協議する委員会設置を明らかにしました。

（SBI証券 投資情報部 齊木 良）

（更新日 2026/10/22）

本レポートに関するご注意事項

・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。万一、本資料に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示または契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号、商品先物取引業者
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会